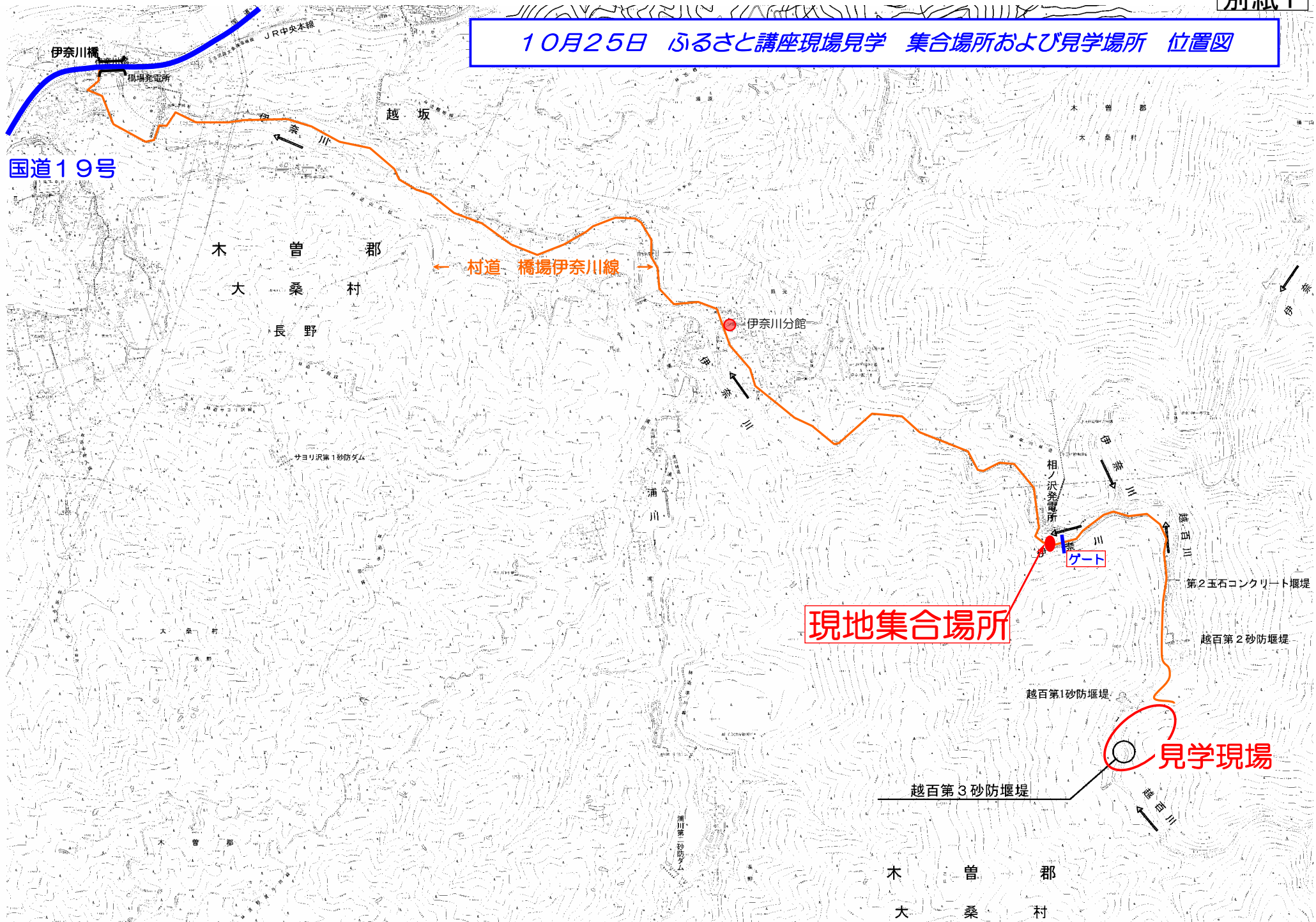


10月25日 ふるさと講座現場見学 集合場所および見学場所 位置図



## ① 平成23年度 木曾川水系伊奈川越百川第3砂防堰堤工事

本堰堤を整備することにより、土石流の捕捉、土砂流出の抑制効果を高めることができ、重要交通網である国道19号、JR中央本線の保全を図るとともに、沿川保全対象の被害軽減を図ることができます。

現在、11月からのコンクリート打設に向け、右岸側の掘削が完了しており、堰堤の基礎となる地盤を確認していただけます。



## ② 平成22年度 木曾川水系越百川工事用道路工事

本道路を整備することにより、堰堤完成後、捕捉した土砂を撤去するなど堰堤の機能回復、維持管理に活用することができます。

本工事は「メタルロード工法」を採用しており、斜面の掘削範囲を少なくすることで既存の自然環境への影響を小さくすることができ、また、切土工法と比べ残土の発生を抑えることができるなどの特徴を有しています。

現在、覆工板を外してある区間がありますので、基礎杭、格点桁の部分を確認していただけます。

※メタルロード工法とは、主に中山間部の急傾斜面での道路施工に適した鋼製栈道橋です。発進基地から杭を打設し、その上に桁を架設し、桁架設完了後、覆工板を載せ、これを繰り返し順次先へ伸ばしていきます。杭・桁架設完了後、覆工板を撤去し、床版を構築し、舗装等を行い完成します。





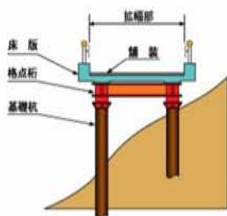
## メタルロード工法



主に中山間部の急傾斜面の道路拡幅に適した鋼製栈道橋です。

### ■特徴

- 耐久性に優れた「立体ラーメン構造」で、本設道路に使用できます。
- 中山間部の狭小な道路工事においても「部材の運搬・架設が容易」で、施工性に優れます。
- 地形や植生など「自然環境への影響が最小限」で済み、環境保全に優れます。
- 「手延べ式施工」により、「既存交通を確保しながら拡幅工事」を行うことができます。



### 杭打設・桁架設・覆工板設置



### 杭打設・桁架設・覆工板完了



### 床版工 (鋼製捨型枠・地覆型枠)



### 床版工(鉄筋組立)



### 床版工コンクリート打設



### アスファルト舗装・ガードレール設置



### 竣工



### (主な特長)

- ・ 斜面の掘削範囲を少なくすることで既存の自然環境への影響を小さくすることができます。
- ・ 切土工法と比べ、残土の発生を抑えることができます。

施工中ご迷惑をおかけ致します



資料提供：JFEシビル株式会社